

映画

自主上映「プリズン・サークル」

上野 千穂

京都市第二児童福祉センター 診療所

「プリズン・サークル」は、2020年1月に公開された映画です。

映画の舞台は、刑務所。「島根あさひ社会復帰促進センター（島根県浜田市旭町）」の受刑者及び支援員の方々のドキュメンタリーです。

「昔々、あるところに嘘しかつかない少年がいました」というナレーションで始まるこの映画に私が出会ったのは、2023年2月です。これは受刑者の一人が作った物語ですが、私はこの少年たちとすでに出会っていて、そして私は少年の前を通り過ぎてしまったのではないかと強い衝撃を受けました。またサークルの中で繰り返される語りや対話を聴いて、言葉の重みというものを身体で感じました。

おそらく、映画をご覧になる皆さまも、「この少年たちと出会ったことがある」「語りとは、対話とは」と心の中の何かが揺さぶられるかもしれません。

この映画は一般公開ではなく、自主上映や公共施設でしか観られない映画のため、本学会でぜひ自主上映をさせていただき、多くの人に見ていただきたいと思い個人的に企画させていただきました。ご興味のある方はぜひご覧ください。

参考資料

<https://prison-circle.com/>